

丸徳グループ

車両分科会

だ

よ

り

Vol.17

丸徳グループ各社従業員の皆様
毎日の業務、ご苦労様です。

今月の記載内容は・・・

- ・ 7月11日(木)～7月20日(土)
夏の交通安全県民運動!! その概要
- ・ 夏は交通事故が増える!?
夏場の事故防止策!
- ・ 愛知県警からのリーフレット

夏の交通安全県民運動

□期間中は、特に注意深く運転や移動を行い
事故の無い日々を過ごしましょう！

【期間】

令和6年7月11日（木） ～ 7月20日（土）

※「県内一斉大監視」

7月16日（火）午前7時から午前9時の間

【重点1】

こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保と
交通ルールの順守

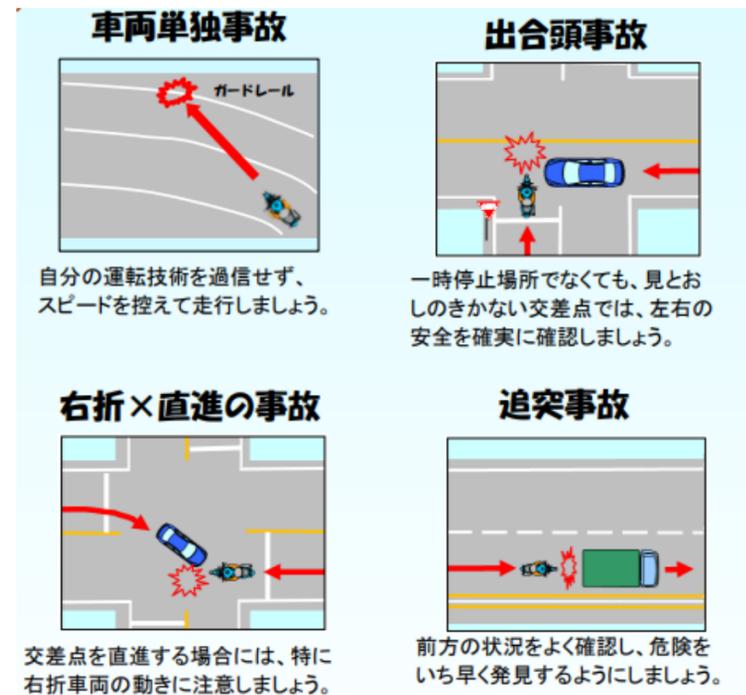
- ・ **信号**を守る
- ・ 斜め横断をしない
- ・ **歩きスマホ**をしない
- ・ **明るい服装**や**反射材用品**を使用し、視認効果を高める



【重点2】

運転者の安全運転意識の向上及び飲酒運転等の根絶

- ・ 歩行者や他の車輻に対する
「思いやり・ゆずり合い」を持ち、丁寧な運転を心掛ける
- ・ 横断歩道における
「歩行者優先」を徹底する
- ・ 夜間においては
効果的にハイビームを活用をする



【重点3】

自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

- ・ **「自転車安全利用五則」**の徹底
 - ① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
 - ② 交差点では信号と一旦停止
 - ③ 夜間はライトを点灯
 - ④ 飲酒運転は禁止
 - ⑤ ヘルメットを着用



ストップ・ザ
交通事故

高めようモラル
守ろうルール

夏は交通事故が多い月

第2位!

～夏場の事故防止策～



要因（交通量、気温、天候）

- ①夏休みやレジャーシーズンに入り交通量増加。
- ②気温の上昇により疲労が蓄積し、居眠りや漫然運転に陥りやすい。
- ③天候の急変に対してドライバーの運転操作が迅速に対応できない。
- ④気温上昇でタイヤのゴムが劣化しグリップ力が低下。

対策（4点）



① 運転開始前の十分な車両点検と整備

特に安全に直結するブレーキやタイヤの点検。

② 体調管理

睡眠を十分とることを心がける。

③ 水分補給

熱中症のリスクが高まるので、運転開始前に水分補給。

④ ゆとりを持った運転を心がける

夏場の交通量増加に伴い、渋滞が発生しやすくなるが、イライラせず、車間距離を十分確保する。

交通事故防止のPOINT



7月

7月は、飲酒運転による人身事故が年間最多月～飲酒運転は絶対にダメ！～

《過去5年 飲酒運転人身事故の発生数（7月）》 ※原付以上第1当事者
月平均69件(5年合計値)のところ

7月 78件 ※死亡事故6件
※重傷事故3件



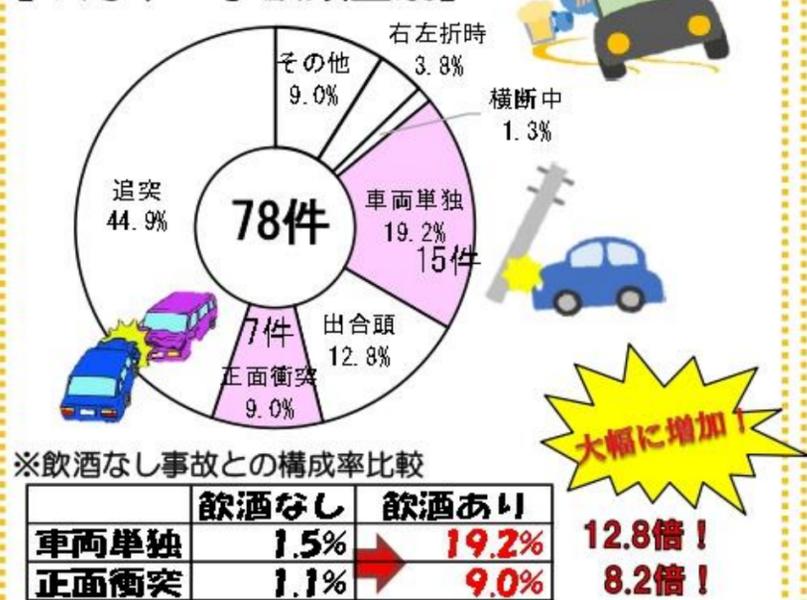
【7月中 地域別】



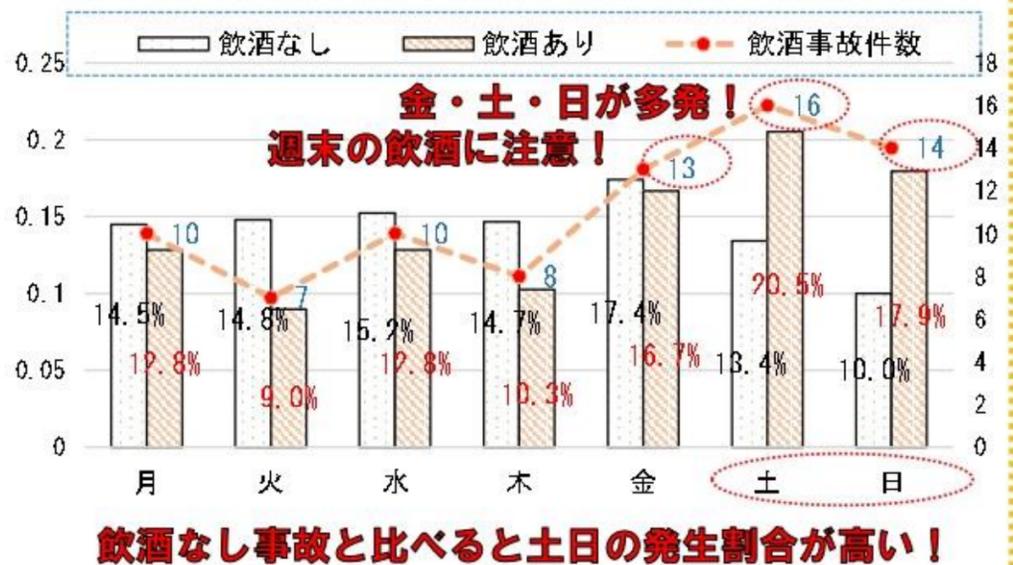
【7月中 時間帯別】



【7月中 事故類型別】



【7月中 曜日別】 ※発生件数と飲酒なし事故との構成率比較



飲酒後は、安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力等が著しく低下し、交通事故を引き起こす危険が極めて高くなります。



7月は、気候が暑くなり、開放的な気分になりやすい時期です。レジャーやイベントの開催などが増え、飲酒する機会が増えます。「飲酒運転は犯罪」と心に刻み、職場や地域において、身近で重要な問題として注意喚起していただき、飲酒運転を根絶しましょう！

飲酒運転は極めて悪質・危険な犯罪です！

飲酒運転事故の加害者家族の手記はこちらからお読みください。

二次元コード



飲酒運転情報は、こちらにお寄せください！
(飲酒運転根絶BOX)



※各表は、過去5年（R元～R5）に愛知県内で発生した交通死亡事故等を分析した結果です。